

新型コロナウイルス感染症 仙台市 週報

(令和4年1月10日～令和4年1月16日)

令和4年1月20日

仙台市感染制御地域支援チーム

仙台市保健所

今週の仙台市感染状況のまとめ（令和4年1月20日）

- 今週の仙台市の陽性者数は**283名**と前週の47名から**急増**しています。また、人口10万人あたりの陽性者数は1月16日時点で**25.79人**となっています。（表1）
- **新規陽性者数の7日間移動平均値**は1月16日時点で**40.4人**と前週と比較して**増加**しています。（図1）また、年代別の陽性者数の人数は（図2）（図3）のとおりです。
- **仙台医療圏における入院者数(使用病床数)**は**37人**、そのうち**重症者数は1人**となっています。（表2）
- **クラスター**の発生は**2件**で、教育機関（高等学校）で確認されています。
- 1月1日～16日までの新規陽性者（判定不能検体は除く）のうち、1月19日時点で、**オミクロン株疑いは227件(97%)**、そのうち、オミクロン株が判明したのは19件、解析中は207件（判定不能1件）となっています。
- ※オミクロン株については[こちら（外部サイトヘリンク）](#)をご覧ください（国立感染症研究所HP）。

仙台市感染制御地域支援チームからのコメント

～感染の再拡大を止めるために市民の皆様に気をつけていただきたいこと①～

- 全国的に**感染者数が大幅に増加**しています。

仙台市内でも感染力の高いオミクロン株への置き換わりが急速に進んでいる状況です。

改めて、「**マスクの正しい着用**」や「**手洗い**」を心がけ、
これまで以上に**感染防止対策を徹底**([サイト内別ページへリンク](#))しましょう。



- 会話の際は、**不織布マスク着用**を徹底しましょう。

屋外や、飲酒を伴わない場合も注意するようお願いします。



- 冬季は**気温が低く屋内にいたることが多くなるため、換気が重要**となります。

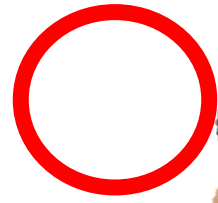
商業施設等では、窓を常時開ける等、**連続的に室内に空気を通す**ようにしましょう。

ご家庭でも、**定期的に窓を開ける**などの**こまめな換気**をお願いします。

マスク着用時のポイント

ウイルスは粘膜（眼、鼻、口）から感染します

【正しいつけ方】



鼻の金具部分を折り曲げて顔の形にフィットさせる

顔面のすき間に注意する

顎の下まで覆う

マスクと顔の間の“すき間”に**注意**



*** 不織布のマスクが望ましいです！**

仙台市感染制御地域支援チームからのコメント

～感染の再拡大を止めるために市民の皆様に気をつけていただきたいこと②～

○新型コロナウイルスの**ワクチン接種後**も引き続き、**感染防止対策を継続**することが重要です。

○1週間ごとの新規陽性者数が、前週と比較して**急激に増加**し、**感染の再拡大が進んでいる状況**です。

特に、**10代、20代をはじめとする行動が活発な若者世代**の感染が増えており注意が必要です。



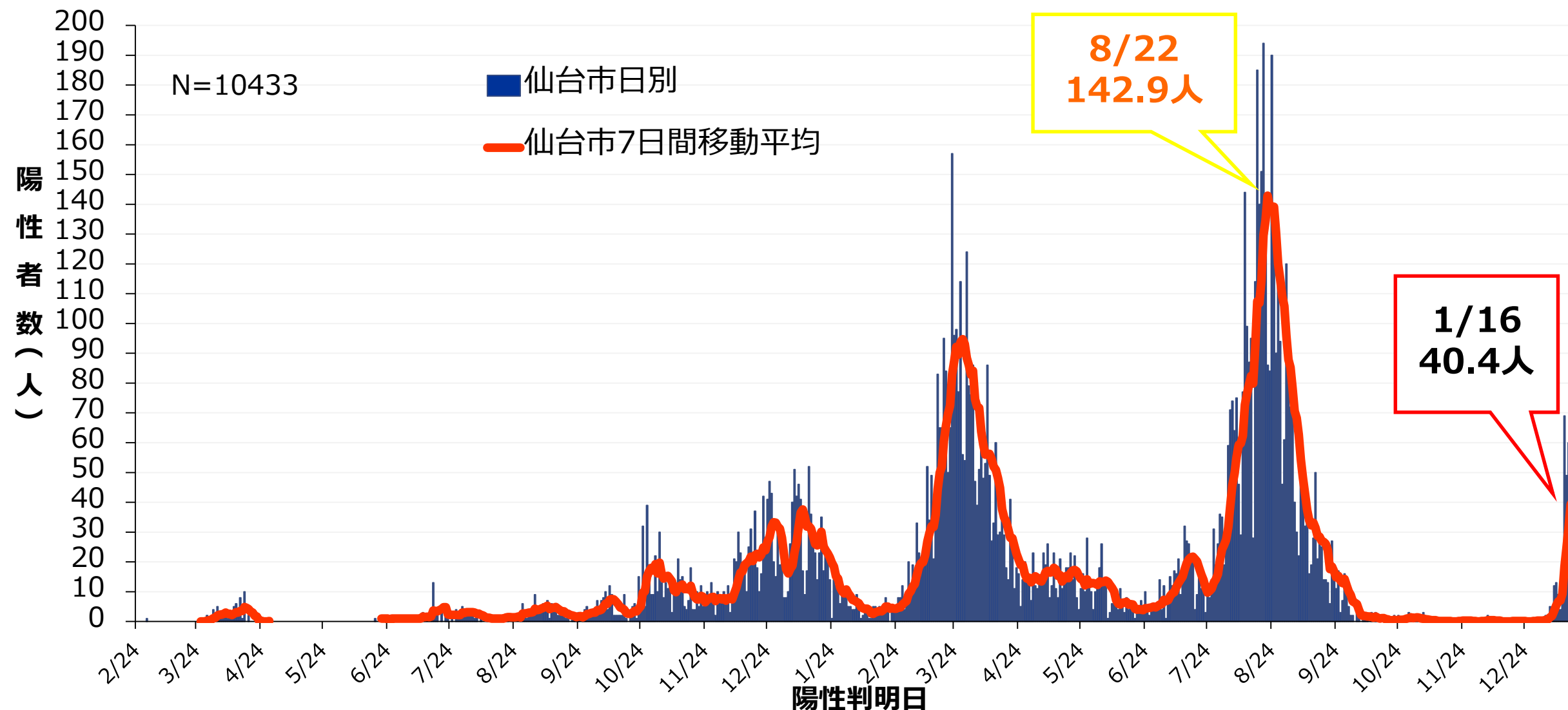
○**屋外であっても、昼間であっても、**集団での飲食や休憩時のマスクを外しての会話など、**人と人の距離が近くなる行動は控えましょう。**

○もう一度自分たちの行動を振り返ってください。

皆様の行動、感染対策にかかっています！

図 1

仙台市新規陽性者数（陽性判明日別） （令和2年2月24日～令和4年1月16日）



※7日間移動平均：6日前から当日までの7日間の新規陽性者数の平均値

図2

仙台市新規陽性者割合（年代別）（令和4年1月3日～令和4年1月16日）

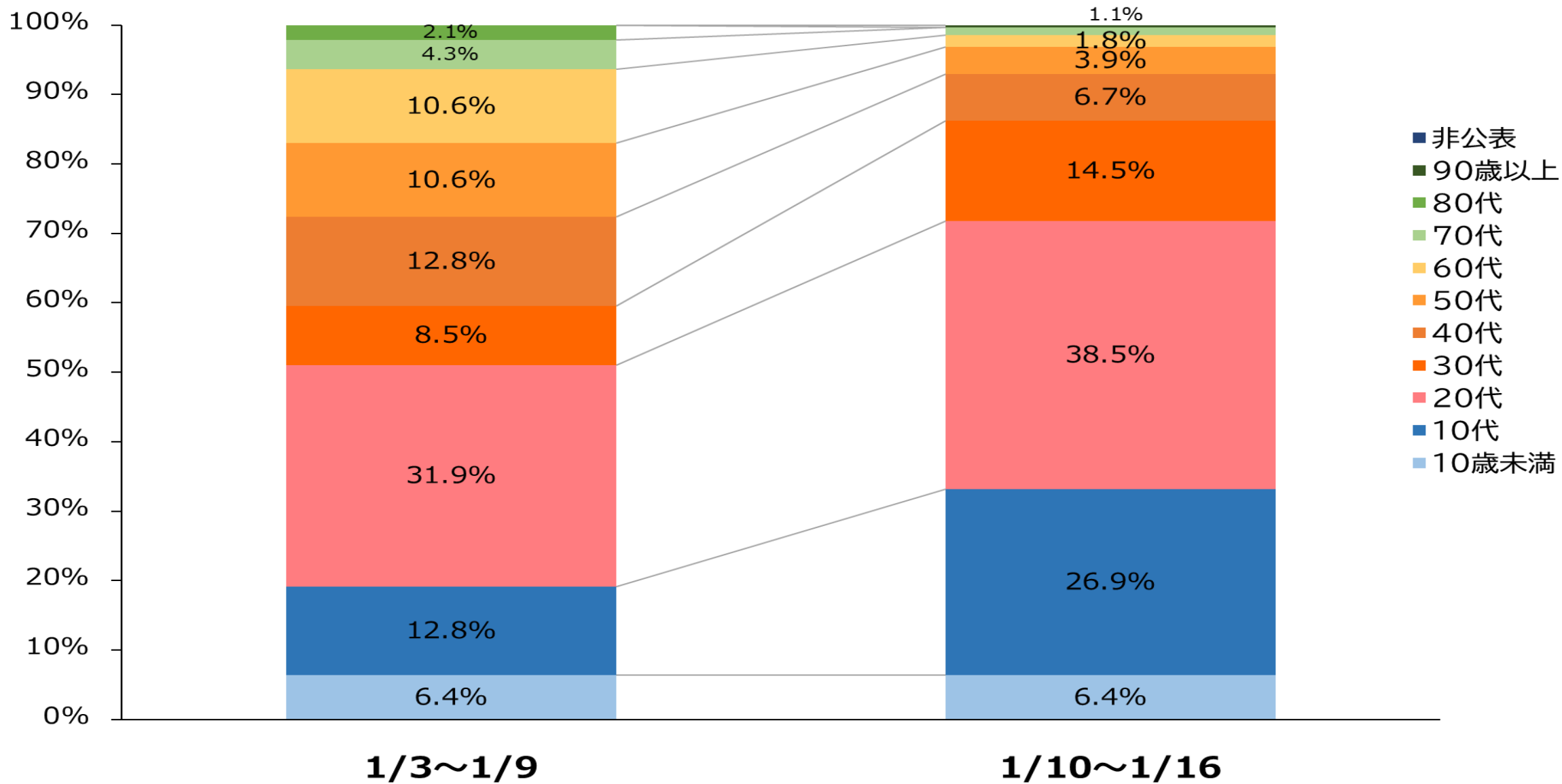
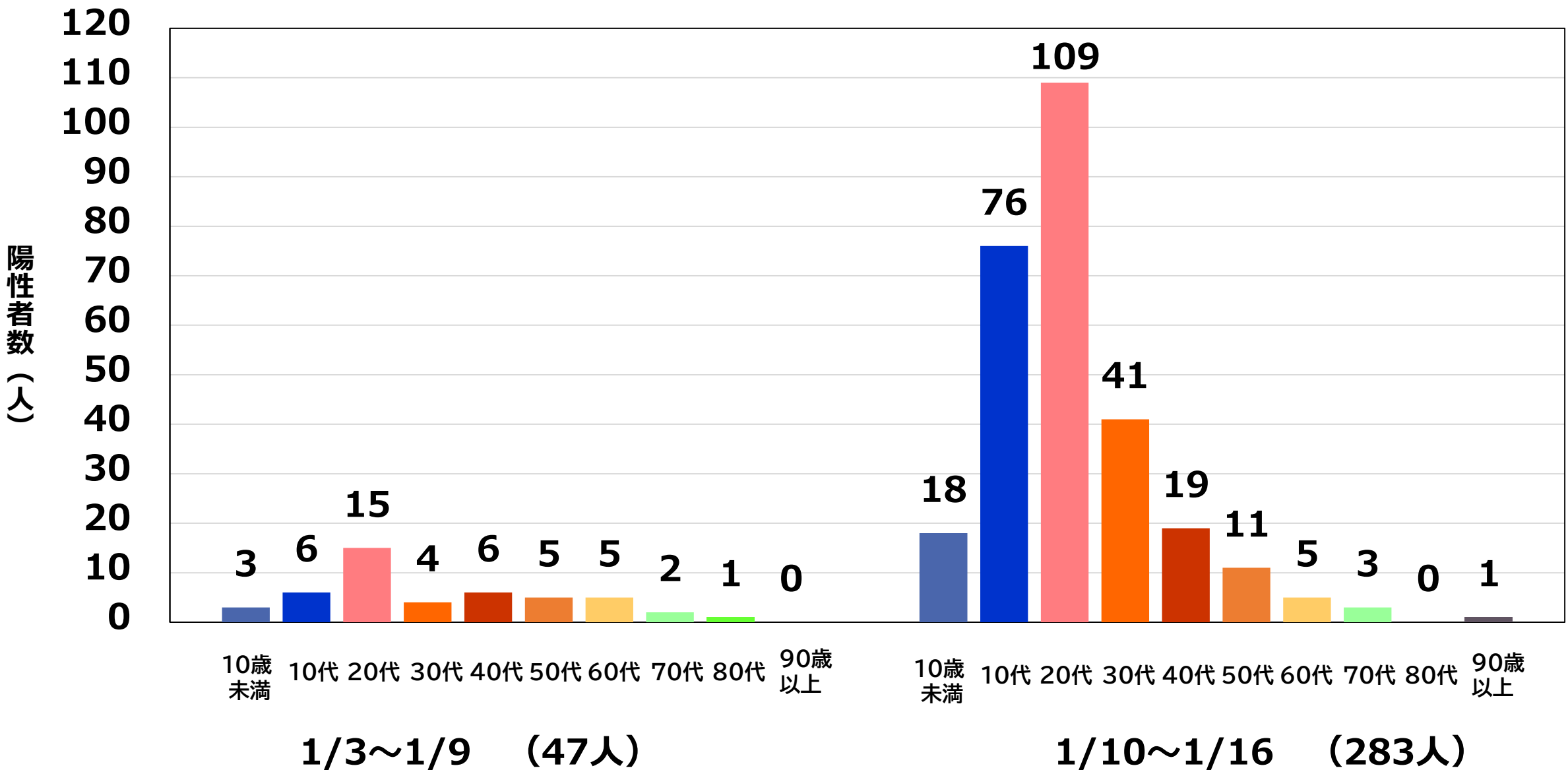


図3 仙台市新規陽性者数（年代別）（令和4年1月3日～令和4年1月16日）



ステージ判断のための指標

	医療提供体制等の負荷			感染の状況			
	①医療の逼迫具合 ^{注1}			②療養者数 ^{注2}	③PCR陽性率 ^{注3}	④新規陽性者数 ^{注4}	⑤感染経路不明割合
	入院医療		重症者用病床				
ステージⅢ の指標	確保病床の使用率 20%以上	入院率 40%以下	確保病床の使用率 20%以上	20人 /10万人以上	5%以上	15人 /10万人/週以上	50% 以上
ステージⅣ の指標	確保病床の使用率 50%以上	入院率 25%以下	確保病床の使用率 50%以上	30人 /10万人以上	10%以上	25人 /10万人/週以上	50% 以上

各ステージで講ずべき施策等については、「[令和3年4月15日新型コロナウイルス感染症対策分科会提言](#)」をご覧ください。

表 1

仙台市の感染状況・医療提供体制の状況

区分	感染状況指標	(令和4年1月3日～ 令和4年1月9日)	現在の数値 (令和4年1月10日～ 令和4年1月16日)	ステージⅢ の指標 (※2)	ステージⅣ の指標 (※2)
感染 の 状況	① 1週間の総陽性者数	47人	283人 ↑	—	—
	② 人口10万人あたりの 週間発生報告数	4.28人	25.79人 ↑	15人	25人
	③ 直近1週間／先週1週間の 陽性者数比	23.50	6.02 ↓	—	—
	④ 新規陽性者数(※1)	6.7人	40.4人 ↑	—	—
	⑤ 新規陽性者数における 接触歴等不明者数(※1)	3.9人	25.1人 ↑	—	—
	⑥ 感染経路不明割合(※1)	64.7%	61.6% ↓	50%	50%
	⑦ 検査の陽性率	4.6%	10.7% ↑	5%	10%
	検査件数	1,760件	2,631件	—	—
医療 提供 体制	⑧ 入院患者数	11人 (1月12日時点)	32人 (1月19日時点)	—	—
	⑨ 重症患者数	0人 (1月12日時点)	1人 (1月19日時点)	—	—

※1 ④⑤⑥⑦は7日間移動平均で算出、⑥は陽性者公表時点の数値

⑦は、仙台市衛生研究所の検査件数と医療機関等で実施した保険適用される検査件数を合算した件数で算出（令和4年1月19日24時時点）

※2 指標：令和3年4月15日新型コロナウイルス感染症対策分科会提言

表2

【参考】

宮城県の医療提供体制状況（令和4年1月19日公表）※宮城県記者発表資料より

<全県の受入可能病床の状況>

	受入可能病床	
	全入院者	うち重症者
受入可能病床数	169床	14床
入院者数 (使用病床数)	50人	1人
使用率	29.6%	7.1%

<仙台医療圏の受入可能病床の状況>

	受入可能病床	
	全入院者	うち重症者
受入可能病床数	86床	7床
入院者数 (使用病床数)	37人	1人
使用率	43.0%	14.3%

※受入可能病床・・・対応人員や入退院の状況により実際に各医療機関が当日に受入可能な病床
(令和4年1月19日 13時時点)

感染拡大防止のための情報提供

○クラスター発生日及び施設の業種・業態等 令和4年1月10日～令和4年1月16日

番号	発生日	施設の業種・業態等	感染拡大に影響があると推測される事項
3-148	1月13日	教育機関（高等学校）	マスクを外しての活動や、換気が不十分な状況において、密接して空間を共有する場面が見られた。
3-149	1月13日	教育機関（高等学校）	マスクを外しての活動や、換気が不十分な状況において、密接して空間を共有する場面が見られた。

※クラスター発生施設

同一の場において、5人以上の感染者の接触歴等が明らかとなっていることが目安とされています。

※クラスター発生日

クラスター発生施設において、接触歴等が明らかとなっている5人以上の患者が発生した日